メール配信サービスからの情報流出について

2026 年 11 月 4 日
更新 2026 年 11 月 12 日

一般財団法人住宅・建築 SDGs 推進センター

当財団のメールニュース配信ほかで用いている「アララメッセージ」を運用するアララ株式会社より当財団宛に、同社が運営するメール配信サービスの一部サーバーが不正アクセスを受け、個人情報の一部が外部に流出したとの連絡がありました。

その後の調査で、流出した情報の中に当財団がアララメッセージに登録している個人情報のうち、次のメールアドレスの一部が含まれていることが判明しました。なお、メールアドレス以外の個人情報の流出はないとのことです。

- 「住宅・建築 SDGs フォーラム」の過去の受講者のメールアドレス
- 「CASBEE 公開セミナー」の過去の受講者のメールアドレス
- 「CASBEE 評価員」で今年度更新対象となる方のメールアドレス
- 「気密測定技能者」で今年度更新対象となる方のメールアドレス
- 「J-CAT-建築」の使用登録者のメールアドレス

など

該当する方にはご心配をおかけしますことお詫び申し上げますとともに、今後さらに詳細が判明いたしましたら、随時お知らせいたします。

なお、心当たりのない不審なメールを受信された場合は、本文中に記載された URL には絶対にアクセスせず、メールへの返信、添付ファイルの開封等も行わずに、メールを削除していただきますようお願いいたします。

※本件に関するお問い合わせにつきましては、次のメールアドレスあてにお送りください。

問い合わせ先: toiawase@ibecs.or.jp